

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	使用措置	感染症(PID)	出典	概要
												E型肝炎	肝臓 2007; 48(Suppl.1): O-178	発症前からのウイルス血症の推移、肝炎発症から次発化までの経過を観察しえた輸血後に型肝炎2例の症例報告である。1例は輸血21日目にHEV RNA (genotype 4)が検出され、44日目にピーク値を、もう1例は輸血後3日目にHEV RNA (genotype 3)が同定され、54日目にピーク値を示した。HEVウイルス血症は潜伏期間を経て発現し、対数増殖後約50日前後にピークを示し、その直後にAST、ALT上昇と血中抗HEV抗体の出現を順に認めた。
683	2007/10/26	70683	日本赤十字社	乾燥濃縮人血液凝固第Ⅷ因子	人血清アルブミン	人血液	日本	添加物	有	無	無	チクングニアウイルス感染	Emerg Infect Dis 2007; 13: 147-149	70682に同じ
												ウイルス性脳炎	Neurology 2007; 69: 156-165	70682に同じ
												鳥インフルエンザ	Transfusion 2007; 47: 452-459	70682に同じ
												クロイツフェルト・ヤコブ病	Emerg Infect Dis 2007; 13: 162-164	70682に同じ
												BSE	ProMED-mail20070302.0734	70682に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Emerg Infect Dis 2007; 13: 89-96	70682に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Biologicals 2007; 35: 79-97	70682に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	ABC newsletter 2007年5月4日	70682に同じ
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Proc Natl Acad Sci 2007; 104: 10988-11001	70682に同じ